

環境
講演会

海洋生物と海の環境について考えよう

日 11月29日(日)
午後2時～3時30分
場 環境情報センター「エコノバ」研修室
対 中学生以上
◎ 親子で申し込む場合、小学生の参加可
内 「どうしてこんなカタチ?」「どうやって暮らしているの?」海

の生き物たちの魅力を通して生物多様性について知り、海を大切にするためにできることを一緒に考えてみましょう。

師 タレント 田中 直樹(コリコ)、
東京大学大気海洋研究所海洋生物資源部門助教 猿渡 敏郎

定 70人(抽選/区民の方優先)
申 11月19日までにHPまたは電話

で問へ。
問 環境情報センター「エコノバ」
☎(6225)2433



▲田中 直樹さん



▲猿渡 敏郎さん

詳しくは
環境情報センターHPへ



10月は「3R推進月間」

3Rという言葉をご存じですか。

ごみを減らし、循環型社会を形成していくためのキーワードで、Reduce、Reuse、Recycleの頭文字をとって「3R」と呼んでいます。

Reuse

繰り返し使う

例えば...

- 壊れても捨てずに直して使う
- 不要な衣類を譲る
- 詰め替え製品を使う

Reduce

ごみを減らす工夫を

例えば...

- 不要な包装を断る
- ご飯を残さず食べる

Recycle

資源として再び使う

例えば...

- ごみ、資源の分別ルールを守る
- リサイクル製品を使う

3Rの
優先順位

「リデュース」・「リユース」・「リサイクル」。どれも重要な行動ですが、その優先度は、ごみの発生や資源の消費をもとから減らす「リデュース」、今あるものを形を変えずに使う「リユース」、加工などをして新しい製品にする「リサイクル」の順になります。一人一人が3Rを心掛けることが環境負荷の少ない「循環型社会」の実現につながります。今日から早速、環境に優しい生活を始めてみませんか。

まだ使える不用品を「リユース」しませんか

ごみとして排出されるものの中には、まだ使用できるものもあります。必要とする人の元で再使用されるように、利用しやすい方法でリユースに取り組んでみませんか。

スマートフォンや
パソコンの操作に
不安がある方

不用品交換システム
(リサイクルハウスかざぐるま事業)

- ・専用はがきに記載してかざぐるまに提出するだけで、取引相手を探せます。
- ・かざぐるまのスタッフがジモティーに掲載します(希望制)。

- ①専用はがきに記入してかざぐるまに提出
- ②かざぐるままで掲示
ジモティーに掲載(希望制)



- ③取引希望の人に
かざぐるまから出品者の
連絡先を提供
- ④出品者と取引希望者
が連絡をとって、譲渡



かざぐるま
かざぐるま八丁堀 ☎(6275)2961
かざぐるま箱崎町 ☎(3668)5037

区内など
地域内での取引を
希望する方

ジモティー

- ・地域に特化した情報サイトで、地元の人とスムーズな取引ができます。
- ・リサイクルハウスかざぐるまに出品された子ども服なども掲載しています。

- ①品物を撮影して投稿!
- ②問い合わせが来たら日程を調整



- ③品物を引き渡して...



- ④相手に
お礼を送って完了!



自分に合った買取店を
選んでスピーディーに
売却したい方

おいくら?

おいくら? の特徴

Point 01
処分費を払わず
売却できる



資格を持つ買取店が対応 /
高評価 訪問買取 即日対応

Point 02
査定結果を
比較できる

Point 03
大型品でも
自宅まで引き取り



- ①不用品の商品情報を入力して査定を依頼
- ②おいくらの審査を受けた複数のリユースショップから買い取り査定が提示
- ③条件に合うリユースショップに買取を依頼
- ④詳細を確認後にリユースショップに引き渡して売却完了



おいくら